

31年の時を超えた

「未来へ送るあなたのメッセージ」



『同年代の両親からの手紙』

八幡町40代

3月に両親から私と弟宛に突然オレンジ色の封筒が届き、何事かと思い開封すると、そこには両親から未来の私たちへの手紙が入っていました。手紙には、31年前の私たち兄弟や家族が当時何をしていたか、そして家族に対する想いが綴られています。一緒に入っていたひどい点数のテスト用紙、両親に叱られながらも弟と夢中になって遊んだファミコンカセットとともに、当時を鮮やかに伝えてくれました。現在は、手紙を書いていた当時の両親と同じような年齢となり、手紙に綴られていた家族を大切に思う想いというものが良く理解できます。この両親の想いを自分たちの子孫にも伝えていかなければと思いを新たにしました。

タイムカプセルは物質的に過去と未来をつなぐだけでなく、人の「想い」も受け継いでくれるものだと思えます。400年以上続いてきた郡上おどりも、そんな人々の想いが受け継がれて、今に残り、さらに未来へと続いていくのだと思わされた出来事となりました。



『突然の手紙にワクワク』

八幡町30代

今年、郡上市でタイムカプセルが開封されると聞いて「タイムカプセル小さいころ憧れていたな」なんて思っていたら、後日我が家はそのタイムカプセルに入っていた母からの手紙が届きました。母も全く覚えていなかったようでワクワクしながら中身を見ました。そのころの私はまだ4歳。双子の姉宛にも手紙が届き、性格が真逆な私たちへのメッセージにはそれぞれの成長した姿を想像した内容が綴られていました。姉には「優しいあなた三児の母親になっているの

2022年2月、「未来へ送るあなたのメッセージ」が、31年の時を経てメッセージを書いたご本人やご家族の手に届けられました。

「未来へ送るあなたのメッセージ」は平成3年（1991）に開催された、「郡上おどり400年祭記念事業」の一つとして、住民や

八幡町を訪れたみなさんへ手紙や写真等を募集し、メッセージが届いたみなさんからは、それらをタイムカプセルに納め、郡上市総合文化センター前に埋設した事業です。タイムカプセルには、当時の「郡上おどり400年祭事業」の記録や記念品、応募のあった793通のメッセージが当時の姿

のまま納められていました。送られてきたみなさんのことを楽しみにしていた、何が届いたのだろうとビックリした、応募したことを忘れていた等いろいろな感想をいただきました。今回は、お寄せいただいた感想の一部をご紹介します。

『私から私への手紙』

八幡町50代

2022年2月22日。

かな?」私には「負けず嫌いなあなたはバリバリのキャリアウーマンかも?」と。さすが母、二人ともまさにその通りの人生を歩んでいます!いつも遊んでほしくて全然相手にしてくれなかつた兄からも仮面ライダーの絵が描かれたメッセージが同封されていて、くすくすしながらも心がほっこり温まる瞬間でした。

地元を離れて暮らしている友達も多い中、このタイムカプセルはその人たちの心も一斉に郡上へ引き連れてきてくれる素敵な贈りものだと思います。郡上おどりの囃子の音が昔と変わらず町に鳴り響き、いつでも安心して帰ってこられる場所である郡上が大好きだなと改めて感じました。



31年前の「私」から、オレンジ色の封筒が時を超えてやってきました。すっかり忘れていた私は、実家の母から手渡された封筒を見て心底驚きました。そして、すごく嬉しくなりました。見慣れた丸っこい字はまぎれもなく私。母とともに封を切る時のドキドキワクワク感はまだまるで、子どもの頃に味わったクリスマスプレゼントのようでした。中には「4通の手紙」と「写真」。当時の職場仲間からの手紙と仕事中の写真。そして、私から私への手紙でした。

懐かしい同級生や先輩の文字からは、職場での楽しかった思い出があれこれとよみがえります。みんな20代前半。この先の人生がどうなるのか、胸をときめかせている輝く時代でした。

そして、22歳の私。笑えるほど幼いですが、好きなものの一覧に長女の名前(花の名)が入っていたり「自然は残っていますか?」と語りかけていたり、大切なものを思う心は、今も変わっていないんだなあ、と改めて感じました。



郡上おどり保存会 100周年記念事業開催

31年の歳月を経て、届いた「未来へ送るあなたのメッセージ」は、当時のみなさんの記憶を蘇らせてくれたのではないのでしょうか。

31年前の1991年を振り返ると、海外ではソビエト連邦の崩壊、湾岸戦争の勃発などが、国内ではバブル崩壊、若貴ブームなどが起こっていた頃です。郡上市では、郡上八幡博覧館、明宝温泉の露天風呂や和良運動公園がオープンしたほか、郡上八幡トンネルや国道156号線鮎走バイパスが開通しました。長い時の流れの中で、社会情勢や社会構造は大きく変化しました。また私たちが住む郡上市も、町村合併などを経て大きく変わりました。一方、私たちの周り

には、今も昔も変わらず受け継がれてきたものも多くあります。

今年は、郡上おどりを保存継承してきた郡上おどり保存会が、大正11年(1922年)に創立されてから、100年を迎える節目の年です。「郡上おどり保存会100周年記念事業」として、今夏には、記念式典や講演会が実施される予定です。ぜひ注目していただき、みなさんで郡上おどり保存会を祝いましょう。

また、この100周年の記念事業の一つとして、5月10日〜7月12日まで「郡上八幡 町屋敷 越前屋(八幡町新町)」において、郡上おどり保存会百周年記念展示「郡上おどりあれこれ」を開催いたします。

年記念展示「郡上おどりあれこれ」を開催しています。写真パネルや古いレコード音源などの展示を通じて、郡上おどり100年の歴史を感じられる催しとなっていますので、ぜひお越しください。

お知らせ

「未来へ送るあなたのメッセージ」について、応募された人の転居、転出等によりお届けできない場合があります。お心当たりのある人は郡上市役所商工観光部観光課に連絡願います。

TEL 0575・67・1808

FAX kankou@city.gujo.lg.jp

郡上おどり保存会百周年記念展示

郡上おどり あれこれ













2022 5/10(火)~7/12(火)

場所 郡上八幡町屋敷 越前屋

時間 9:00~17:00

休館日 木曜日、祝日

<http://gujo-ichizempo.com>